

国際医療福祉大学市川病院 第71回けんこう教室

心不全パンデミック時代の 心不全の予防と治療

動悸や息切れ、
疲労感、むくみ、
本当に年齢のせ
いですか？

坂道や階段を上る時に動悸や息切れがする。疲れやすくなった。手足の指先が冷たい。足にむくみがある。それは心不全の症状かも知れません。死亡原因としてよく耳にする心不全は、心臓のさまざまな病気（心筋梗塞、弁膜症、心筋症など）や高血圧などにより負担がかかった状態が最終的に至る“症候群”です。近年、高齢化社会の到来に伴って慢性心不全の入院患者数が急増しています。この状況を感染症の大流行などを意味して使われる“パンデミック”を用いて、心不全パンデミックとも呼ばれ、憂慮されています。今回は、この心不全パンデミックの時代に心不全をどう予防し、また、心不全になったらどう治療するかについて講演いたします。

《講師》

プロフィール



目黒 知己
(めぐろ ともみ)

循環器内科部長
国際医療福祉大学 医学部教授

信州大学卒、医学博士
日本内科学会認定総合内科専門医
日本循環器学会認定専門医
日本心臓病学会特別正会員
日本医師会認定産業医

循環器疾患のなかで、特に心不全の診断・治療を専門としています。高齢化社会を反映し、心臓のポンプ機能が低下する心不全は増加しており、その一方で治療方法は、薬物治療から手術まで選択の幅が広がっていますので、患者様一人ひとりに最適なオーダーメイドの治療法を選択することをモットーとして診断・治療にあたっています。

《講演》 2月15日(土)

《会場》 当院研究棟2F 大会議室

《時間》 10:30~11:30 (受付9:30~)

※講演の他、リハビリ体操・血圧測定を行う予定です。

- 参加費：無料
- 定員 150名
- 要予約
- 定員になり次第締切



〒272-0827 千葉県市川市国府台6-1-14
国際医療福祉大学市川病院

お申込み・お問い合わせ **047-375-1111**

〈受付時間〉8:30~17:00 (日祝祭) 総務課『けんこう教室担当者』

<http://ichikawa.iuhw.ac.jp> (ホームページからも、お申込みできます)



■北総線『矢切駅』徒歩3分
■市川駅・松戸駅から京成バス『矢切駅』徒歩3分